

貴重な自然環境の保護・保全 実施報告

【◆事業概要◆】

事業区分	貴重な自然環境の保護・保全
細区分	活動支援・付帯施設整備
補助率	活動支援: 1事業当たり上限500千円(ただし、継続して実施する場合、2年目以降は1事業当たり上限250千円とする) 付帯施設整備: 補助率1/2以内(ただし、上限2,000千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	市町村あるは地域住民・NPO・ボランティア団体等が行う、県動植物レッドリストで野生絶滅種及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種(約650種)が生息している地域の保護・保全活動を支援する。

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	6	2	4
採択箇所数	7	3	4
事業費	3,151,000	681,000	2,470,000
うち県民基金	2,051,000	581,000	1,470,000

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	6	2	4
実施箇所数	7	3	4
《決算額》			
事業費	3,119,529	678,901	2,440,628
県民基金	2,021,860	578,901	1,442,959

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【平成26年度の実績】

2,022千円

- ・ 取組件数 7事業 (6市町村)
- ・ 対象となる貴重種 昆虫(蝶) ミヤマシジミ、ミヤマシロチョウ 植物 アサザ、カッコソウ、ノテンツキ

【成果】

- ・ 個別の貴重種の保全の取組だけでなく、保護活動に地域住民等が参加することにより、地域の自然環境の保護保全に対する意識の向上が図られた。

【課題・方向性】

- ・ 今年度保護・保全に取り組んだ貴重種以外本メニューの対象となる県動植物レッドリストに指定する希少種は約650種あり、本県において保全すべき種は数多くある。このため、今後、これらの種の保護・保全の取組について積極的に支援する。
- ・ 種の保護・保全に取り組む新たな団体を市町村と協力し育成・支援に努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 市町村提案型事業はボランティアの活動支援が基本となっているが、今回、市の委託事業として実施することで貴重種の保護・保全活動に取り組むことができた。
- ・ 自然保護に取り組む団体の中には、活動体制が不十分な団体も少なくないため、これら団体の育成に関する支援をしてほしい。

事業名	男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、準絶滅危惧種保全事業		
事業実施主体	殖蓮地区自然環境を守る会	市町村名	伊勢崎市
事業成果	男井戸川周辺の刈払いの実施により、アサザの生息環境の保全が実施でき、案内看板の設置により、希少種の保護に関し市民に周知できた。		
希少種	アサザ(絶滅危惧種IA)	事業費(補助金)	578,978円 (478,978円)

活動前





付帯施設整備により設置した看板



活動後



活動状況




事業名	カッコソウ保全事業		
事業実施主体	桐生市	市町村名	桐生市
事業成果	桐生市及びみどり市の中に生息している絶滅危惧種に指定されているカッコソウの生息状況調査及び桐生自然観察の森内への移植地整備を通じた普及啓発活動を実施した。		
希少種	カッコソウ(絶滅危惧種IA)	事業費(補助金)	493,646円 (493,646円)

生息状況調査



移植作業の状況








貴重な自然環境の保護・保全 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者 もしくは 活動団体の名称	事業概要	計画採択		区分	実績		繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	活動支援	ミヤマシジミ保全活動	高崎市	ミヤマシジミ生息地域の刈り払い等による環境整備活動	100,000	100,000	完了	99,923	99,923					
1	伊勢崎市	活動支援	男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、 準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	絶滅危惧種であるアサザ等の保護のための危険外来種の駆除、調査活動及び自然観察会	381,000	381,000	完了	378,978	378,978					事例紹介
1	伊勢崎市	付帯設備の整備	男井戸川ビオトープ絶滅危惧種、 準絶滅危惧種保全事業	殖蓮地区自然環境を守る会	ビオトープに生息する絶滅危惧種保護のための周知看板の設置	200,000	100,000	完了	200,000	100,000					事例紹介
2	桐生市	活動支援	カッコソウ保全事業	桐生市	生育地調査、盗掘パトロール及び移植地整備	500,000	500,000	完了	493,646	493,646					事例紹介
2	館林市	活動支援	茂林寺沼湿原 貴重種保護整備事業	館林市教育委員会 文化振興課	絶滅危惧種Ⅱ類であるノテンツキ等の保護のため、市が実施する茂林寺沼湿原への侵入樹木等の伐採整備	1,500,000	500,000	完了	1,490,400	500,000					
2	みどり市	活動支援	カッコソウ保全事業	小平さくら草の会	絶滅危惧種ⅠA類のカッコソウ保護のため、盗難・獣害防止柵の設置、下草刈り等の整備	350,000	350,000	完了	357,269	350,000					
2	孺恋村	活動支援	高山蝶保護活動支援事業	孺恋村高山蝶を守る会	絶滅危惧Ⅰ類のミヤマモンシロチョウ保護のため、パトロール・生育状況調査・刈払い等を実施	120,000	120,000	完了	99,313	99,313					
	合計					3,151,000	2,051,000		3,119,529	2,021,860	0	0	0	0	

森林環境教育・普及啓発 実施報告

【◆事業概要◆】

事業区分	森林環境教育・普及啓発
細区分	
補助率	1市町村あたり上限2,000千円(ただし、学校、教育関係団体及びNPO・ボランティア団体等に間接補助する場合は1団体あたり上限300千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	児童生徒や県民を対象とする森林環境教育及び森林体験活動に対して支援する。

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	12	8	4
採択箇所数	18	14	4
事業費	7,457,700	6,612,700	845,000
うち県民基金	6,192,000	5,347,000	845,000

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	2	2	—
廃止等の箇所数	3	3	—
廃止等の事業費	900,000	900,000	—
うち県民基金	900,000	900,000	—
廃止等の主な理由	・他の事業と統合して実施したため、計画を廃止した。		

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	12	8	4
実施箇所数	15	11	4
《決算額》			
事業費	5,621,950	4,786,721	835,229
県民基金	4,122,811	3,323,811	799,000

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【平成26年度の実績】

4, 1 2 3千円

- ・ 取組件数 12市町村 15事業 参加人数 2, 151人
(市町村6、学校2、NPO法人等7)

【成果】

- ・ 15の団体により延べ2,151人が参加し、森林や林業に対する理解を深めることができた。

【課題・方向性】

- ・ 森林環境教育については、県内35の全ての市町村で実施することが可能。しかし平成26年度については12の市町村に留まっているため、今後は市町村の教育委員会などと連携し、実施市町村(団体)の拡大を図る。
- ・ 森林環境教育を実施しようとする学校や団体に対する緑のインタープリター等の講師の斡旋を積極的に実施し、各団体が本メニューに取り組みやすい体制づくりに努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 生徒に身近にある森林(地域教材)に目を向けさせる点で、また、森林保護に対する生徒の意識の涵養を図る上で、とても意味あるものであった。
- ・ 市町村にとっても、自然観察会を継続実施する上で、複数年にわたり継続的に支援を受けることができる制度はありがたい。
- ・ 児童や生徒に自然体験や環境教育などの教育プログラムを提供する人材の育成が必要。

事業名	林業体験教室		
事業実施主体	藤岡市立美九里東小学校	市町村名	藤岡市
事業成果	学校児童(4年生～6年生)に対して、森林の働きや林業作業の重要性の理解を深め、間伐体験及び木工工作体験等を通じて、森林を守り育てる意識の創造に資することができた。		
参加人数	43名	事業費(補助金)	303,728円 (300,000円)

間伐体験



木工体験



事業名	倉渕ホテルの里自然観察会(倉渕親子自然体験ツアー)		
事業実施主体	高崎市	市町村名	高崎市
事業成果	市内の小中学生を対象とし、ホテルの生息地の観察会や林業・木工クラフト体験等の様々な自然体験を通じて、森林の持つ多面的機能や自然環境への関心を高めることができた。		
参加人数	71名(3回)	事業費(補助金)	593,132円 (593,132円)



自然観察

間伐体験



木工体験



森林環境教育・普及啓発 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者 もしくは 活動団体の名称	事業概要	計画採択		区分	実績			繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	参加人数 (人)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	前橋市	森林環境教育	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城自然塾	市内児童生徒による森林内における散策道の設置を通じての森林環境教育	300,000	300,000	廃止						300,000	300,000	廃止
1	前橋市	森林環境教育	森のようちえん・森のほいくえん	NPO法人 あかぎの森のようちえん	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	300,000	300,000	完了	294,100	294,000	618					
1	前橋市	森林環境教育	幼児への森林環境教育 及び森林体験活動	NPO法人 まえばし保育ネットワーク	市内未就学児とその保護者を募集し、森林内での幼児の体験活動を通じた森林環境教育	356,400	300,000	完了	379,100	300,000	519					
1	高崎市	森林環境教育	観音山山桜観察会	OCB会 (観音山丘陵の山桜を育てる会)	市民を対象とした観音山丘陵の山桜の観察会や研修会を通じての森林環境教育	300,000	300,000	完了	302,260	300,000	254					
1	高崎市	森林環境教育	倉淵ホテルの里自然観察会	高崎市	市内の小中学生を対象としたホテルの観察による環境教育	800,000	800,000	完了	593,132	593,132	71					事例紹介
1	高崎市	森林環境教育	倉淵木工クラフト教室	高崎市	「くらぶち小栗の里」での市民等を対象にした木工クラフト教室を通じての森林環境教育	300,000	300,000	廃止						300,000	300,000	廃止
1	高崎市	森林環境教育	林業体験ツアー	高崎市	市民を対象とした間伐などの林業体験を通じての森林環境教育	300,000	300,000	廃止						300,000	300,000	廃止
1	高崎市	森林環境教育	ネイチャークラフト体験	ぐんまの森 サポーターズクラブ	森林で得られる素材を利用したクラフト体験	300,000	300,000	完了	59,724	59,724	100					
1	上野村	森林環境教育	上野村森林・里山体験事業	上野村	県民を対象とした森林・里山内での散策等を通じた森林環境教育	888,000	888,000	完了	285,955	285,955	5					
1	中之条町	森林環境教育	芳ヶ平湿原周辺自然観察会	中之条町	自然豊かな芳ヶ平湿原周辺の自然観察会を通じた森林・自然環境教育	581,400	581,400	完了	581,600	581,400	93					
1	川場村	森林環境教育	学校林の手入れ事業	川場中学校	学校林の手入れに必要な資材購入	77,600	77,600	完了	83,808	77,600	118					
1	みなかみ町	森林環境教育	水上町域学連携整理事業	みなかみ町	日本大学の演習林を利用し、県民を対象とした森林内での自然体験を通じた森林環境教育	389,000	300,000	完了	332,940	232,000	40					
1	板倉町	森林環境教育	板倉町こども会 自然体験スクール	板倉町子ども会育成会 連絡協議会	妙義山登山及び野外活動を通じた森林環境教育	1,365,000	300,000	完了	1,497,284	300,000	131					
1	邑楽町	森林環境教育	子どもまつりにおける 森林ふれあい体験	邑楽町レクリエーション・ リーダーズクラブ	多々良沼公園(森林部分)内での自然体験を通じた森林環境教育	355,300	300,000	完了	376,818	300,000	66					
2	館林市	森林環境教育	秋の緑化イベント ～身近な緑を楽しもう～	館林市 緑のまち推進課	地域に存在する古木の紹介と緑の資源による森林環境教育	60,000	60,000	完了	62,135	62,000	43					
2	藤岡市	森林環境教育	林業体験教室	藤岡市立美九里東小学校	学校近くの森林を利用し林業体験(間伐・木工工作)を通じての森林環境教育	300,000	300,000	完了	303,728	300,000	43					事例紹介
2	藤岡市	森林環境教育	林業体験教室	NPO法人 林業倶楽部「山屋」	児童等を対象にした林業体験(間伐・しいたけの駒植え体験等)を通じての森林環境教育	300,000	300,000	完了	328,757	300,000	27					
2	千代田町	森林環境教育	森林体験日帰りツアー	千代田町	国立赤城青少年交流の家での植栽体験やネイチャーゲーム等を通じた森林環境教育	185,000	185,000	完了	140,609	137,000	23					
	合計					7,457,700	6,192,000		5,621,950	4,122,811	2,151	0	0	900,000	900,000	

森林の公有林化 実施報告

【◆事業概要◆】

事業区分	森林の公有林化
細区分	水源地域の公有林化、平地林の公有林化
補助率	補助率1/2以内(ただし、上限10,000千円とする)

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	水源地域の森林の公有林化や平地林を公有化あるいは造成しようとする市町村の取組を支援する。

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	1	2
採択箇所数	3	1	2
事業費	29,553,000	20,000,000	9,553,000
うち県民基金	14,776,500	10,000,000	4,776,500

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	1	2
実施箇所数	3	1	2
《決算額》			
事業費	28,642,000	19,990,000	8,652,000
県民基金	14,321,000	9,995,000	4,326,000

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【平成26年度の実績】

14,321千円

- 購入面積 水源林 11.03ha 平地林 0.35ha (3市町村 3箇所)

【成果】

- 公有林化された森林については、今後適切な管理により公益的機能が高度に発揮される森林として管理されることが期待される。

【課題・方向性】

- 購入した森林について、市町村が策定する市町村森林整備計画に公益的機能別施業森林として位置づけ、適正に管理されるようサポートする必要がある。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- 公有林化によりこれまでに以上に高度な公益的機能が発揮できる森林整備(森林管理)が実施できるようになった。
- 公有財産購入費以外の測量経費などについても支援してほしい。

事業名	水源林公有林化事業		
事業実施主体	川場村	市町村名	川場村
事業成果	薄根川上流の放置された森林を10.37ha購入し、公有林化を実施した。		
購入面積	10.37ha(103,762m ²)	事業費(補助金)	19,990,000円 (9,995,000円)

購入場所
川場村谷地字黒岩地内



事業名	東谷風穴周辺保存利用整備事業		
事業実施主体	中之条町	市町村名	中之条町
事業成果	国指定史跡「東谷風穴」周辺の森林0.66haについて、水源涵養機能の高い森林を維持するため、国有林から購入し公有林化(町有林化)を実施した。		
購入面積	0.66ha(6,565.81m ²)	事業費(補助金)	1,754,000円 (877,000円)

購入場所
中之条町大字赤坂字行沢地内



森林の公有林化 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	細々区分	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績			繰越		廃止		備考
						事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	購入面積	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	川場村	水源地域森林の 公有林化	水源林公有林化	川場村	薄根川上流の放置された森林を購入し、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	20,000,000	10,000,000	完了	19,990,000	9,995,000	10.37					事例紹介
2	太田市	平地林の 公有林化	(仮称)矢場町地内 平地林事業	太田市	湧水を活用した平地林造成のための用地取得	6,998,000	3,499,000	完了	6,898,000	3,449,000	0.35					
2	中之条町	水源地域森林の 公有林化	東谷風穴周辺 保存利用整備事業	中之条町	国指定史跡の蚕種貯蔵施設「東谷風穴」周辺森林を購入、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	2,555,000	1,277,500	完了	1,754,000	877,000	0.66					事例紹介
	合計					29,553,000	14,776,500		28,642,000	14,321,000	11.38	0	0	0	0	

独自提案事業 実施報告（1／5）

【事業概要】

事業名	高崎市自然歩道周辺整備事業	実施主体／市町村	高崎市
補助率	1／2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1／2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。 ・実施団体、箇所、面積を確定した後に補助金申請を行うこと。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	高崎自然遊歩道(山名町～鼻高町)には国の特別史跡に指定されている山ノ上碑があり、歩道周辺の刈払い等の実施により散策者の増加を図る。

【事業の採択状況】 単位:円

事業費	840,000
うち県民基金	420,000

【実施状況】

事業成果	高崎自然遊歩道(山名町～鼻高町)には国の特別史跡に指定されている山ノ上碑があり、歩道周辺の刈払い等の実施により環境が整備され、散策者の増加が期待できる。		
面積	1.00ha	事業費(補助金)	491,400円 (245,700円)

【課題・方向性】

- ・市が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・次年度以降の管理についてもぐんま緑の県民基金事業を活用し、自然遊歩道周辺の森林整備(管理)を実施したい。

独自提案事業 実施報告（2/5）

【事業概要】

事業名	里山元気再生事業	実施主体／市町村	高崎市
補助率	1/2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。 ・実施団体、箇所、面積を確定した後に補助金申請を行うこと。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	野生動物の隠れ場になっている竹林や里山林等の伐採・下刈を行い、緩衝帯を設ける地域活動に対して補助を行い、野生動物被害の低減を目的とする。

【事業の採択状況】 単位：円

事業費	6,000,000
うち県民基金	3,000,000

【実施状況】

事業成果	市内の16の地域団体により、野生鳥獣の隠れ場となる竹林等の伐採・下刈りを行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減が図られた。		
面積	3.95ha (竹林1.77ha、森林2.18ha)	事業費(補助金)	5,449,996円 (1,729,400円)

市内の16の団体が間接補助事業として実施。



【課題・方向性】

- ・多くの自治会や団体が森林整備に取り組めるよう指導を行い、引き続き地域の取組を支援する。

【実施状況の評価(評価者：県)】

- ・採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・補助金を活用することで、鳥獣害被害防止のための緩衝帯作りができた。
- ・今後、より効果的な事業の実施のためにも、河川沿いや道路路沿いの官有地において事業が実施できるよう基金事業の要件の緩和をお願いしたい。

独自提案事業 実施報告 (3/5)

【事業概要】

事業名	竹林整備事業	実施主体／市町村	渋川市
補助率	1/2以内		
採択の方	・荒廃した里山・平地林の整備との整合性を図るため、放置竹林の間伐については「困難地整備事業／竹林」の上限2,700千円/haの補助率を基準とする。 ・既に市が複数年調査をしてきたことから、内容に新規性が認められないため、調査研究に係る費用については補助対象として認めない。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	放置竹林を間伐し、地域の安全・安心に資するほか、伐採竹の利活用についての調査研究を行う

【事業の採択状況】 単位:円

事業費	4,746,600
うち県民基金	1,012,500

【実施状況】

事業成果	・放置竹林の0.75ha間伐(4箇所)し、適正な密度管理により放置竹林を解消した。 ・伐採竹の竹炭を圃場に土壌改良材として散布し、農作物の生育状況等の調査の実施した。		
面積	0.75ha	事業費(補助金)	4,746,600円 (1,012,500円)
<p>The collage includes four main panels. On the left, two panels show a 'before' (着工前) and 'after' (完成) view of a bamboo forest, with a large yellow arrow pointing from the 'before' to the 'after' image. On the right, there are three smaller images showing workers in red gear performing thinning work in a bamboo forest, and a red tractor-like vehicle in the field.</p>			

【課題・方向性】

- ・市が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・県民基金事業を活用することにより、竹林整備事業の促進が図れた。また、地域自治会から多くの実施要望箇所があるため、今後も本事業を進めていきたい。

独自提案事業 実施報告（4／5）

【事業概要】

事業名	連石山「石切り場」周辺整備事業	実施主体／市町村	甘楽町
補助率	1／2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1／2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	連石山にある富岡製糸場の建設の際の石切場の史跡については、ハイキングコースが整備されているものの、近年森林整備がなされていないことから荒廃しており、森林整備により公益的機能を増進を図る。

【事業の採択状況】 単位:円

事業費	1,720,000
うち県民基金	860,000

【実施状況】

事業成果	2年計画の1年目の森林整備の実施。平成26年度については、森林0.2ha、竹林0.6haを実施し、森林環境を改善し、公益的機能の維持増進を図った。		
面積	0.80ha	事業費(補助金)	1,717,200円 (858,600円)
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>若工前</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備状況</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>完成</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			

【課題・方向性】

- ・ 町が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 事業実施により、整備された森林を継続的に維持していきたい。

独自提案事業 実施報告（5／5）

【事業概要】

事業名	大黒地区森林整備事業	実施主体／市町村	邑楽町
補助率	1／2以内		
採択の方	・森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1／2以内、同一地につき1回限り条件に独自提案事業として認める。		

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造 ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に照らし、適切な事業内容であると認められ、かつ第三者機関である「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」の承認を得たものであること。
事業の目的	邑楽町における数少ないシンボリックな森林が近年荒廃し、周辺環境へ悪影響を与えているため、大黒地区について2カ年で整備を実施し、森林の持つ公益的機能を回復させ、地域住民が親しみを持てる存在とする。

【事業の採択状況】 単位:円

事業費	1,000,000
うち県民基金	500,000

【実施状況】

事業成果	2年計画の1年目の森林整備の実施。平成26年度については、森林2.0haを実施し、森林環境を改善し、公益的機能の維持増進を図った。		
面積	2.00ha	事業費(補助金)	996,840円 (498,000円)
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">着工前</div>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">完成</div>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			

【課題・方向性】

- ・ 町が整備後の管理団体の構築を促し、困難地整備支援による支援体制に努める。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されている。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 平地林に隣接した河川沿いの生育不良木等の除伐が実施できたことで、森林の公益的機能の回復ができた。
- ・ 森林内の遊歩道などへ侵出していた枝や下草を除去できたことで、地域住民や通行人への安全確保ができた。
- ・ 森林内の視界が開けたことで、通行人の安全確保と周辺環境の改善ができた。

独自提案事業 事業一覧

一次 二次 別	市町村名	事業名	事業実施者	事業概要	計画採択		区分	実績				繰越		廃止		備考
					事業費 (円)	県補助金 (円)		事業費 (円)	県補助金 (円)	森林整備 面積 (ha)	竹林整備 面積 (ha)	事業費 (円)	県補助金 (円)	事業費 (円)	県補助金 (円)	
1	高崎市	高崎自然歩道 周辺整備事業	高崎市	総延長21.7kmの高崎自然歩道において史跡周辺を中心に刈払等による整備を行う	840,000	420,000	完了	491,400	245,700	1.00						事例紹介1
1	高崎市	里山元気再生事業	高崎市	野生鳥獣の隠れ場となる竹林等の伐採・下刈りを行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減を図る	6,000,000	3,000,000	完了	5,449,996	1,729,400	2.18	1.77					事例紹介2
1	渋川市	竹林整備事業	渋川市	放置竹林の間伐し、地域の安全・安心に資するほか、伐採竹の利活用についての調査研究を行う(竹林整備面積:0.75ha)	4,746,600	1,012,500	完了	4,746,600	1,012,500		0.75					事例紹介3
2	甘楽町	連石山「石切り場」 周辺整備事業	甘楽町	官営富岡製紙場の土台礎石を切り出した史跡地周辺の町による森林整備 森林整備面積:0.80ha (竹林:0.60ha 森林:0.20ha)	1,720,000	860,000	完了	1,717,200	858,600	0.20	0.60					事例紹介4
2	邑楽町	大黒地区森林整備事業	邑楽町	平坦部でまとまった森林が存在するシンボリックな地区の町による森林整備 森林整備面積:2.00ha	1,000,000	500,000	完了	996,840	498,000	2.00						事例紹介5
	合計				14,306,600	5,792,500		13,402,036	4,344,200	5.38	3.12	0	0	0	0	